

平成30年度第3回甲賀市下水道審議会 次 第

日 時：平成31年2月14日（木）

午後2時00分から

場 所：甲賀市役所別館1階 会議室101

甲賀市市民憲章唱和

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に あなたも仲間
いろどる山河と 生きいき文化
こぼれる笑顔に 応える安心
うみだす活力 受けつぐ伝統
かがやく未来に 鹿深の夢を

1. 開会のあいさつ

2. 議 題

- ①平成30年度甲賀市下水道事業会計決算見込について
- ②平成31年度甲賀市下水道事業会計予算案について
- ③平成31年度甲賀市一般会計（浄化槽関係）予算案について
- ④使用料改定について

3. その他

下水道計画について

4. 会議内容の公開、非公開について

5. 閉会のあいさつ

平成30年度甲賀市下水道事業会計決算見込の概要

平成30年度の収益的収支については、水洗化世帯の増加や事業者の排水量の増加、収納率の上昇等により使用料収益は増加傾向で推移していますが、一般会計からの補助金、長期前受金戻入は前年度よりも減少の見込みであり、約7千9百万円の黒字を見込んでいます。機械設備の老朽化が進み、修繕にかかる費用が増加しているため、適切な下水処理のための施設維持管理を実施しました。

また、資本的収支については、長野地区の下水道整備、希望ヶ丘地区の下水道管更生、林口雨水幹線函渠整備などを実施し、収入を約17億1千万円、支出を約28億6千万円と見込んでいます。資本的収入が資本的支出額に不足する額約11億5千万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補てんします。

○収益的収支（汚水进行处理するための財源と費用）

決算見込額	収入	3,905,000千円	(当初予算比)	△20,000千円)
	支出	3,826,000千円	(当初予算比)	△36,000千円)
	差引	79,000千円		

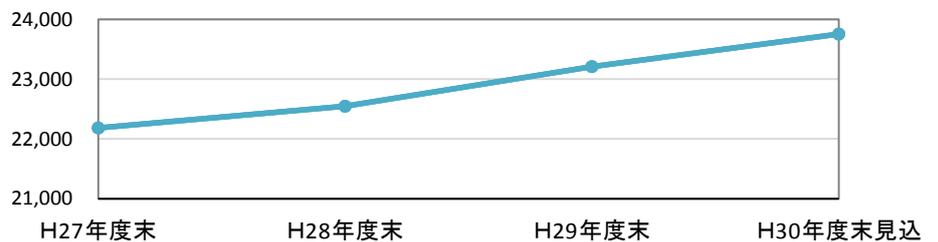
【収入】

① 使用料

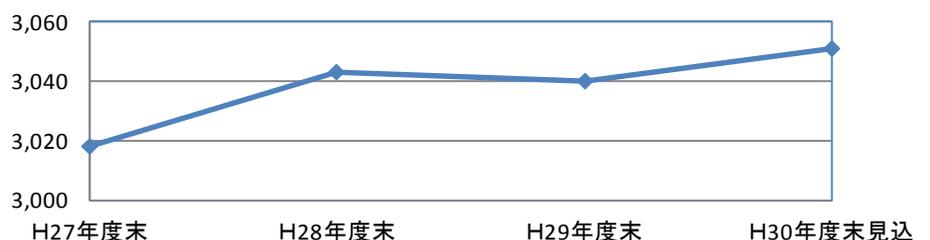
公共	1,486,000千円	(当初予算比)	△4,000千円)
農排	130,000千円	(当初予算比)	△1,000千円)

接続件数の推移 (単位：件)

公共下水道		(単位：件)
	件数	
H27年度末	22,183	
H28年度末	22,534	
H29年度末	23,216	
H30年度末見込	23,759	



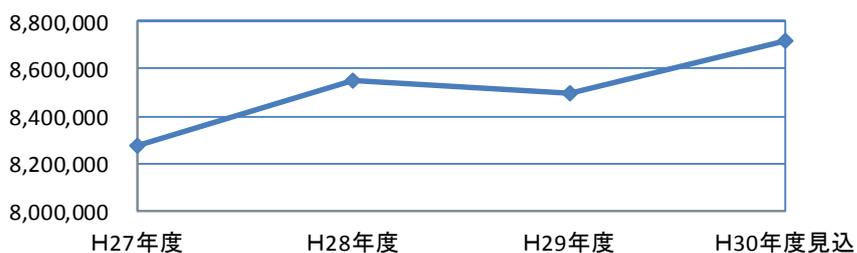
農業集落排水		(単位：件)
	件数	
H27年度末	3,018	
H28年度末	3,043	
H29年度末	3,040	
H30年度末見込	3,051	



年間汚水量の推移 (単位：m³)

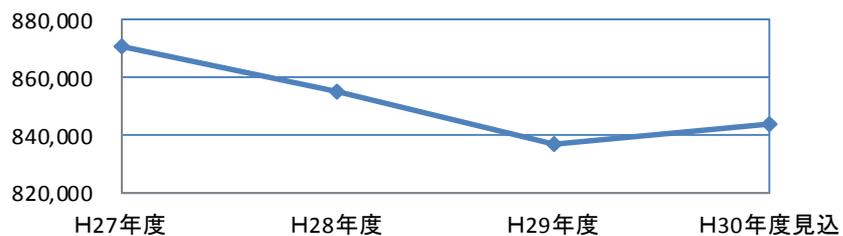
公共下水道 (単位：m³)

	汚水量
H27年度	8,278,520
H28年度	8,549,081
H29年度	8,500,437
H30年度見込	8,721,448



農業集落排水 (単位：m³)

	汚水量
H27年度	870,810
H28年度	854,892
H29年度	836,993
H30年度見込	844,107

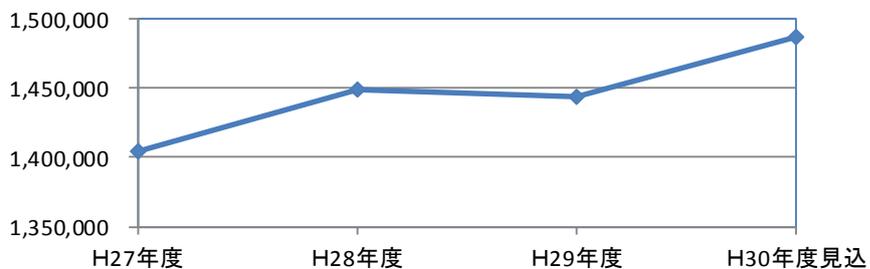


使用料収益の推移 (単位：千円)

公共下水道 (単位：千円)

	収納額
H27年度	1,405,135
H28年度	1,448,749
H29年度	1,443,303
H30年度見込	1,486,891

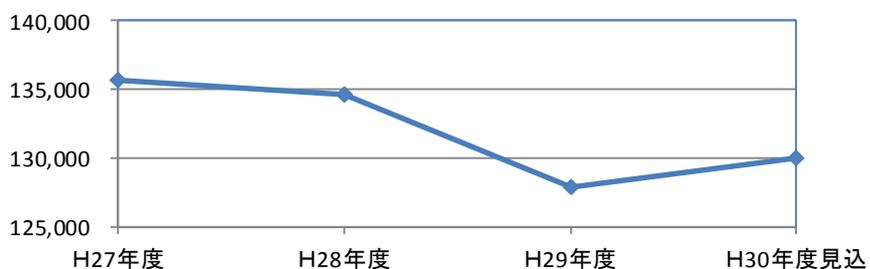
(H27～H29は現年度調定額)



農業集落排水 (単位：千円)

	収納額
H27年度	135,734
H28年度	134,649
H29年度	127,937
H30年度見込	130,074

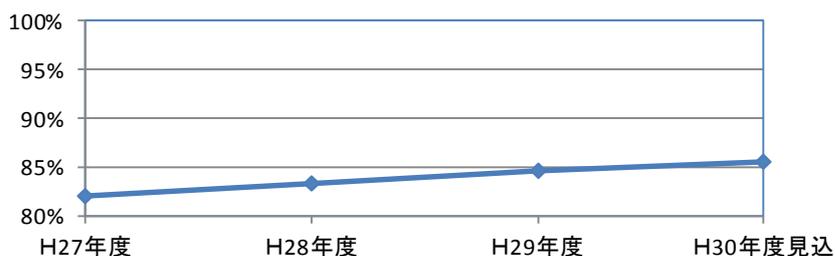
(H27～H29は現年度調定額)



使用料収納率の推移

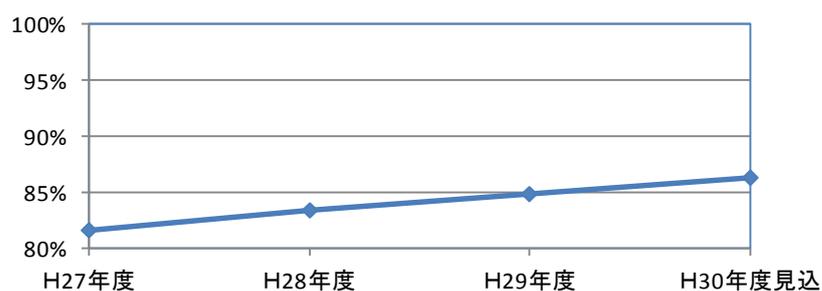
公共下水道

	収納率
H27年度	81.96%
H28年度	83.31%
H29年度	84.65%
H30年度見込	85.44%



農業集落排水

	収納率
H27年度	81.64%
H28年度	83.46%
H29年度	84.88%
H30年度見込	86.26%



② 一般会計からの補助金等

公共	875,000千円	(当初予算比	0千円)
農排	377,000千円	(当初予算比	0千円)

③ 長期前受金戻入

公共	775,000千円	(当初予算比	0千円)
農排	244,000千円	(当初予算比	0千円)

【支出】(施設の維持管理等に係る経費)

① 委託料

公共	161,000千円	(当初予算比	△26,000千円)
農排	105,000千円	(当初予算比	△5,000千円)

② 修繕費

公共	33,000千円	(当初予算比	+15,000千円)
農排	33,000千円	(当初予算比	+8,000千円)

③ 動力費

公共	35,000千円	(当初予算比	0千円)
農排	47,000千円	(当初予算比	△4,000千円)

④ 流域下水道維持管理負担金

公共	450,000千円	(当初予算比	△13,000千円)
----	-----------	--------	------------

⑤ 減価償却費

公共	1,706,000千円	(当初予算比	△9,000千円)
農排	412,000千円	(当初予算比	0千円)

⑥企業債利息

公共	447,000千円	(当初予算比	0千円)
農排	70,000千円	(当初予算比	0千円)

○資本的収支（下水道施設を整備するための費用と財源）

決算見込額	収入	1,711,000千円
	支出	2,861,000千円
	差引	△1,150,000千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,150,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額36,412千円、過年度分損益勘定留保資金193,800千円、当年度分損益勘定留保資金919,788千円で補てんするものとする。

【収入】

① 企業債

公共	499,000千円	(H29年度繰越含む)
----	-----------	-------------

② 一般会計からの出資金

公共	534,000千円
農排	106,000千円

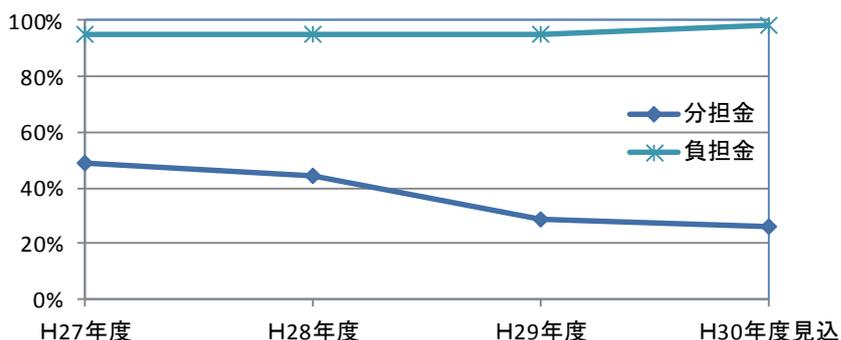
③ 受益者分担金及び負担金

公共	98,346千円
農排	27千円

分担金・負担金の収納率の推移

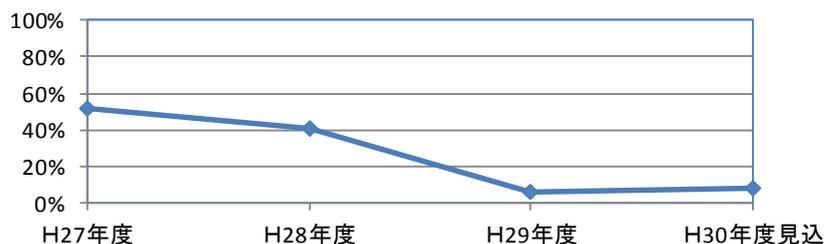
公共下水道

	分担金	負担金
H27年度	48.71%	95.28%
H28年度	44.39%	95.14%
H29年度	28.73%	95.07%
H30年度見込	26.07%	98.26%



農業集落排水

	収納率
H27年度	51.81%
H28年度	40.69%
H29年度	6.36%
H30年度見込	8.27%



- ④ 国庫補助金、県補助金
公共 472,000千円 (H29年度繰越含む)

【支出】(下水道管渠整備等の建設工事費用)

① 委託料

- 公共[汚水] 30,014千円
長野地区信楽第一汚水幹線整備工事変更設計積算業務委託
公共下水道希望ヶ丘地区管渠整備工事特別調査業務委託
貴生川地区公共下水道接続実施設計業務委託
甲賀市(信楽町)公共下水道事業効率化に係る計画策定業務委託
下水道現場技術業務委託
公共[浸水] 5,378千円
甲南駅周辺地区雨水整備基本設計業務委託

② 工事費

- 公共[汚水] 667,934千円
長野地区下水道面整備工事その1
公共下水道鳥居野地区管渠整備工事
公共下水道神保地区マンホールポンプ設備工事
公共下水道鳥居野地区舗装復旧工事
長野地区信楽第一汚水幹線整備工事
公共下水道長野地区管渠整備工事
公共下水道長野地区舗装復旧工事
公共下水道希望ヶ丘地区管渠整備工事
公共下水道希望ヶ丘地区管渠整備工事その2
公共下水道管渠整備工事(公共汚水ます)その1 他
公共[浸水] 181,060千円
中央雨水幹線整備その1工事
林口雨水幹線函渠整備その2工事
貴生川雨水幹線整備(その4)工事

③ 流域下水道建設負担金

- 公共 66,000千円

④ 企業債元金償還金

- 公共 1,520,000千円
農排 306,000千円

平成 31 年度甲賀市下水道事業会計予算（案）の概要

平成 31 年度の下水道事業は、水洗化世帯の増加により使用料収入は増加を見込んでいますが、下水道の建設が継続しており、多額の企業債の償還が続くため、適正な維持管理と効率的な整備を図り、経営の安定に努めます。

維持管理においては、終末処理場や、管渠等の維持管理を行うほか、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するためのストックマネジメント計画の策定や、上下水道料金お客様センターの業務委託を継続し、更なる住民サービスの向上と収納率の向上を目指します。

また、収益改善のために未水洗化世帯への普及啓発を進めるとともに、維持管理経費がかさむ原因となる不明水にかかる調査や対策工事を実施します。

施設整備においては、汚水処理構想の達成を目標に長野地区等未整備地区の整備を継続的に行うとともに、希望ヶ丘地区の下水道管渠整備工事、土山処理場の長寿命化対策工事、貴生川地区農業集落排水の公共下水道接続工事、中央雨水幹線整備工事等を実施します。

○収益的収支（汚水を処理するための財源と費用）

予算要求額	収入	3,795,000千円
	支出	3,773,000千円
	差引	22,000千円

【収入】

①使用料

公共	1,505,000千円	(前年度比 + 15,000千円)
農排	127,000千円	(前年度比 △ 4,000千円)

②一般会計からの補助金等

公共	782,000千円	(前年度比 △ 93,000千円)
農排	334,000千円	(前年度比 △ 43,000千円)

雨水処理、分流式下水道、流域下水道の建設、不明水の処理、高度処理、高資本費対策、下水道事業債（特別措置分）の償還に要する経費 等

③長期前受金戻入

公共	782,000千円	(前年度比 + 7,000千円)
農排	240,000千円	(前年度比 △ 4,000千円)

建設改良費の財源とした国庫補助金、県補助金、受益者分担金及び負担金、受贈財産の減価償却見合い分

【支出】（施設の維持管理等に係る経費）

①委託料

公共	154,000千円	（前年度比 △ 30,000千円）
農排	105,000千円	（前年度比 △ 5,000千円）
処理場施設維持管理業務委託、マンホールポンプ維持管理業務委託、 水質検査業務委託、管路施設清掃業務委託、緊急対応業務委託、 ストックマネジメント計画策定業務委託 等		

②修繕費

公共	19,000千円	（前年度比 + 1,000千円）
農排	14,000千円	（前年度比 △ 11,000千円）
マンホールポンプ、管路施設、処理場施設修繕 等		

③動力費

公共	35,000千円	（前年度比 0千円）
農排	45,000千円	（前年度比 △ 6,000千円）
マンホールポンプ、処理場電気代		

④流域下水道維持管理負担金

公共	467,000千円	（前年度比 + 4,000千円）
----	-----------	------------------

⑤減価償却費

公共	1,723,000千円	（前年度比 + 8,000千円）
農排	405,000千円	（前年度比 △ 7,000千円）
建物、構築物、機械及び装置、施設利用権 等		

⑥企業債利息

公共	415,000千円	（前年度比 △ 32,000千円）
農排	60,000千円	（前年度比 △ 10,000千円）

○資本的収支（下水道施設を整備するための費用と財源）

予算要求額	収入	1,688,000千円
	支出	<u>2,979,000千円</u>
	差引	△1,291,000千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,291,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額53,000千円、過年度分損益勘定留保資金55,000千円、当年度分損益勘定留保資金1,109,000千円、及び繰越利益剰余金処分量74,000千円で補てんするものとする。

【収入】

①企業債

公共	570,000千円	(前年度比 + 32,000千円)
農排	19,000千円	(前年度比 + 17,000千円)
流域下水道事業債、下水道事業債		

②一般会計からの出資金

公共	475,000千円	(前年度比 △ 56,000千円)
農排	144,000千円	(前年度比 + 38,000千円)
流域下水道建設、下水道事業債(特別措置分)の償還、分流式下水道に要する経費等		

③受益者分担金及び負担金

公共	58,000千円	(前年度比 △ 44,000千円)
----	----------	-------------------

④国庫補助金、県補助金

公共	416,000千円	(前年度比 △ 101,000千円)
農排	3,000千円	(前年度比 + 1,000千円)

【支出】(下水道管渠整備等の建設工事費用)

①委託料

公共[汚水]	164,000千円	(前年度比 + 36,000千円)
長野地区実施設計業務委託		
飯道寺地区(農排)公共下水道接続設計業務委託		
公共下水道全体計画変更業務委託(流域・土山・信楽)		
土山処理場長寿命化対策工事協定委託 等		
公共[浸水]	27,000千円	(前年度比 0千円)
中央雨水幹線整備設計業務委託(実施設計)		
甲南駅前周辺雨水整備基本設計業務委託		
農排	5,000千円	(前年度比 △ 1,000千円)
山内処理場機能強化事業設計業務委託		

②工事費

公共[汚水]	432,000千円	(前年度比 △ 75,000千円)
鳥居野地区(甲賀工業団地)舗装復旧工事		
長野地区第一汚水幹線整備工事		
長野地区管渠整備工事		
長野地区舗装復旧工事		
希望ヶ丘地区管渠整備工事		
貴生川地区公共下水道接続工事 等		

公共[浸水] 20,000千円 (前年度比 △243,000千円)
 中央雨水幹線整備工事
 農排 29,000千円 (前年度比 + 29,000千円)
 山内マンホールポンプ取替工事
 山女原機能強化事業 等

③会費負担金

公共[浸水] 270,000千円 (前年度比 + 270,000千円)
 中央雨水幹線整備工事協定 (近江鉄道)

④流域下水道建設負担金

公共 59,000千円 (前年度比 △ 21,000千円)

⑤企業債元金償還金

公共 1,545,000千円 (前年度比 + 25,000千円)
 農排 308,000千円 (前年度比 + 2,000千円)

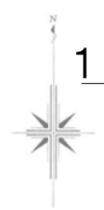
○一般会計繰入金の前年度比較 (収益的收入、資本的收入)

	H30 (決算見込額)	H31 (予算要求額)	増減
公共	1,410,000千円	1,257,000千円	△153,000千円
農排	484,000千円	479,000千円	△5,000千円
合計	1,894,000千円	1,736,000千円	△158,000千円

平成31年度 下水道事業 工事箇所一覧

事業名	町名	番号	工事名	平成31年度 事業量	施工年度					
					H31	H32	H33	H34	H35	
汚水	社会資本整備総合交付金	水口	1	貴生川地区公共下水道接続工事	開削工φ200 L=391m 推進工φ200 L=54m					
		土山	2	土山処理場長寿命化対策工事(協定)	電気・機械設備					
		甲賀	3	公共下水道鳥居野地区(甲賀工業団地) 舗装復旧工事	舗装工 A=3470㎡					
	地方創生 整備推進交付金 生活 処理施設	信楽	4	公共下水道長野地区第一污水幹線整備工事	推進工φ800 L=250m					
			5	公共下水道長野地区管渠整備工事	開削工φ150~200 L=2071m 推進工φ200 L=32m					
			6	公共下水道長野地区舗装復旧工事	舗装工 A=2390㎡					
	単独	水口	7	下山2マンホールポンプ取替工事	1基					
		甲南	8	公共下水道希望ヶ丘地区管渠整備工事	蓋取替φ600 一式					
		全市	9	マンホールポンプ通報装置取替工事	10箇所					
			10	公共下水道管渠整備工事(公共汚水ます)	開削工ます設置 90箇所					
雨水	水口	11	中央雨水幹線整備工事	開削工BOX□1400 L=40m						
		12	中央雨水幹線整備工事(協定)	開削工BOX□2000 L=112m						

平成31年度 下水道事業 箇所図



7. 下山2マンホールポンプ取替工事

12. 中央雨水幹線整備工事 (協定)

11. 中央雨水幹線整備工事

1. 貴生川地区公共下水道接続工事

8. 公共下水道希望ヶ丘地区管渠整備工事

2. 土山処理場長寿命化対策工事 (協定)

3. 公共下水道鳥居野地区(甲賀工業団地)舗装復旧工事

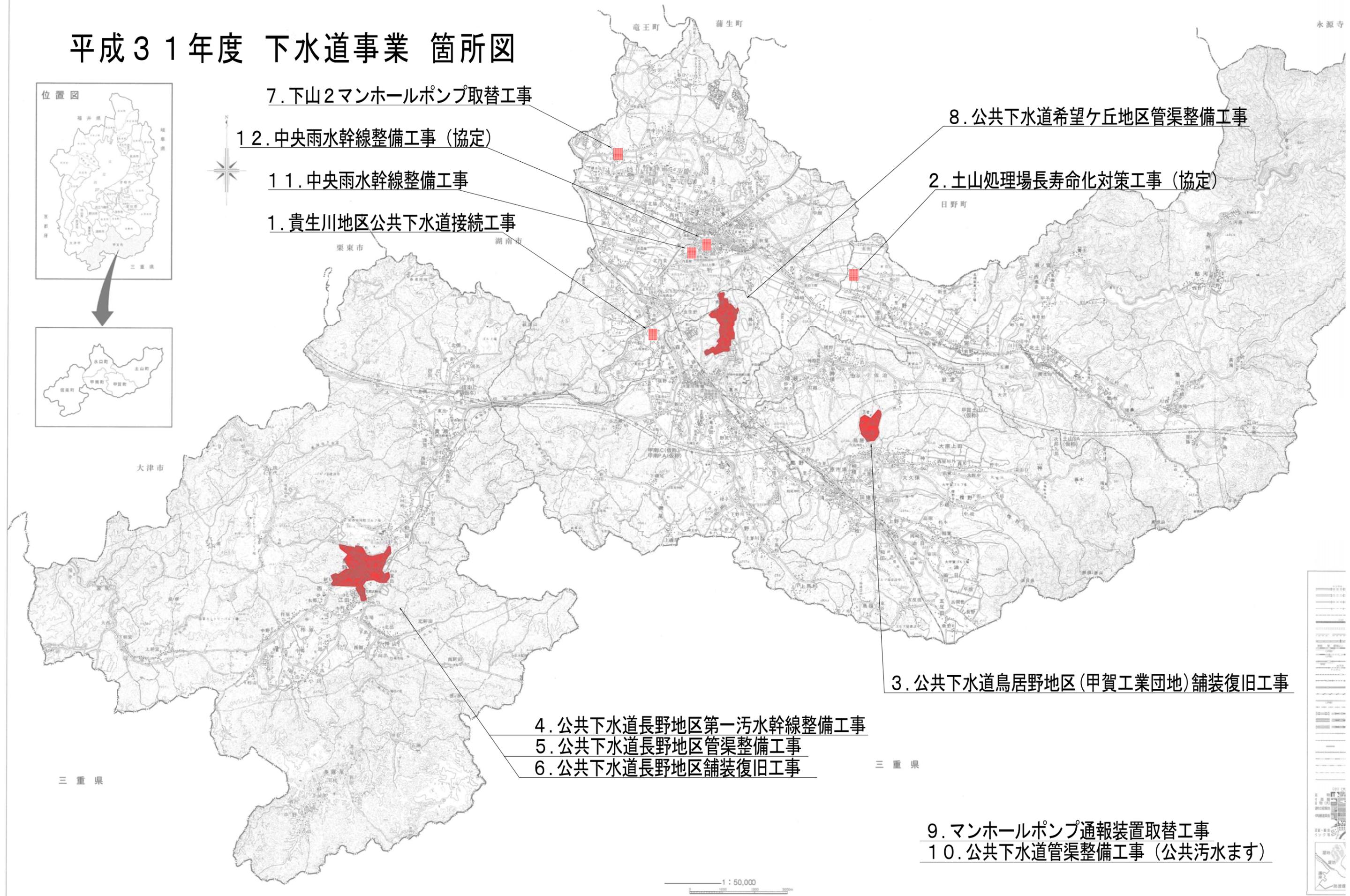
4. 公共下水道長野地区第一汚水幹線整備工事

5. 公共下水道長野地区管渠整備工事

6. 公共下水道長野地区舗装復旧工事

9. マンホールポンプ通報装置取替工事

10. 公共下水道管渠整備工事 (公共汚水ます)



1 : 50,000

©2019 国土院。国土院提供のデータに基づき、国土院の許可を得て作成された地図です。詳細は国土院のウェブサイトをご覧ください。

平成31年度 一般会計 浄化槽関係予算（案）について

<概要>

汚水処理施設整備構想で合併浄化槽区域と定められた地域において、浄化槽の設置の推進を図るため、設置にかかる経費の一部を補助する。また、既設の合併浄化槽の機能維持を図るため、合併浄化槽区域及び下水道未供用区域において、合併浄化槽の修繕にかかる経費等を補助する。

1. 浄化槽放流水検査負担金	4,100円×124件	509 千円
2. 浄化槽設置整備事業補助金	住宅用 55基	22,620 千円
	企業用 3基	4,448 千円
3. 浄化槽設備修繕補助金	42基	2,075 千円
4. 浄化槽設置面的整備事業補助金	神山、杉山、柞原、田代、江田地区 280,000円×40基	11,200 千円
5. 下水道対象区域外浄化槽設置補助金	140,000円×10基	1,400 千円
6. 浄化槽維持管理事業補助金	多羅尾、神山、杉山、柞原、田代、江田地区 20,000円×428基	8,560 千円

